

令和4年度公益社団法人三重県獣医師会定時総会議事録

開催日時:令和4年6月12日(日)14時~15時30分

開催場所:津市羽所町345 第一ビル6階 大会議室

正会員数:215名(令和4年3月31日現在)

出席正会員数:148名(本人出席27名、書面による議決権行使出席121名)、過半数票108名

1 開会

永田副会長から、本総会の出席者数及び議決権行使書数の合計が過半数を満たしているため、定款第18条により、本総会が成立すると報告し、開会を宣言した。

2 物故会員への黙祷

3 会長挨拶

コロナ禍において、研修会等がWebでの開催や法改正によるマイクロチップ装着の件等の課題があり、また、令和5年度は、近畿地区連合獣医師大会及び学会の担当県となることから、会員の一層の協力をお願いしたいと挨拶した。

4 来賓挨拶

三重県農林水産部「更屋部長」及び医療保健部「中尾部長」祝辞を事務局が代読。新型コロナウイルス感染拡大防止対策により、顧問弁護士並びに税理士には大阪からの出席をご遠慮いただいたと報告。

5 議長選出

事務局が議長選出を諮ったところ、事務局一任の声が上がり、伊勢志摩支部の中井康博氏が選出され、定款第17条の規定により満場一致で議長が決定し、スムーズな進行にご協力願いたいと議長挨拶があった。

6 議事録署名選任及び書記の指名

議事録署名人:定款第23条2項の規定により、議長及び会長が行う。

書記:津支部会員 高橋千佳氏と事務局員小緑初美を指名した。

7 議事の経過の要領及びその結果

第1号議案 令和3年度事業報告及び決算報告並びに監査報告の件

令和4年3月31日の会員数は昨年度と比べ6名減で215名役員の状況については昨年度と変わらない。会議関係では、4月22日の監査会のほか、議案書どおり会議の開催を行った。

狂犬病予防集合注射頭数は、津市と伊勢市は集合注射を中止。2年度に中止だった鈴鹿支部、松阪支部の一部が3年度は実施し、実施頭数計は、昨年度と比べて618頭増になった。

動物愛護事業の大きな事業である「あすまいる委託事業」は、収入において昨年度より、100万円ほど減となったが、それでも2,572千円の収入がありました。協力動物病院の先生方には、感謝申し上げます。

獣医療・学術研修事業は、総会資料のとおり、どの部会でもコロナ禍の影響を受けてWeb開催を活用しており、日獣、近畿地区、東海地区から講習会の案内を会員各位に周知して対応いただいた。

収益事業は、法改正もあってマイクロチップの売り上げが昨年度より増となった。

その他事業 近畿地区連合獣医師大会事業は、令和3年10月10日(日)に神戸ポートピアホテルにおいて開催され、総会資料のとおり近畿地区連合獣医師会会長表彰等を3名が受賞した。

本会財務状況の推移で見ると、当期収入が38,191,020円で年々減少している。当期支出も同じように41,858,660円と減少している。事務局、三役ともに経費の削減に努力したが、固定費支出を削減しきれない状況である。特に平成30年度から、月3万円ほど安い、現在の事務所の方に移転して、経費の削減

に努めたが、令和 3 年度も 3,667,640 円の赤字決算となった。決算後の本会正味財産は、13,001,486 円になった。

理事会でも意見になったが、このまま赤字決算が続くと 3 年で会はなくなってしまふ。その後はいったいどうするのか、ということになるが、正規職員 2 名のうち 1 名が来年 3 月に退職をする。その後、職員は 1 名となるが、これから迎える近獣大会・学会の当番県として、事務局に 2 名の職員は必要だろうと考えている。そこで、退職者に再雇用制度を活用するか、新規で職員(パートを含めて)を採用することで、年間 200 万円余の費用が浮いてくる。当面、この方針で対応していこうと考えていると説明があった。

令和 3 年度の収支報告が財務諸表の貸借対照表、正味財産増減計算書等により副会長から詳しい説明があった。正味財産増減計算書各科目の前年度との比較で、かなり金額の差が目立つが、これは会計事務所と相談をして、事業費と管理費への按分率を変えたことによる差額である等と説明した。

古野監事から、令和 4 年 4 月 21 日(木)に行われた監査会の報告がなされ、議長が質疑を求めたが意見はなく、決を採ったところ、賛成 144 票で過半数越えて可決承認した。

第 2 号議案 令和 4 年度会費の賦課及び徴収方法の件

令和 2 年度と変わりなく同額でお願いしたいと事務局から説明。また、この案が承認され次第、会員名簿の送付にあわせて振込用紙を同封すると説明した。

議長が質疑を求めたが意見はなく、決をとったところ、賛成 142 票で過半数を超えて可決承認した。

第 3 号議案 任期満了に伴う理事及び監事の選任の件

佐藤佳久選挙管理委員長から、4 月 28 日に事務局において、立候補者の届出書を確認したところ、適切に処理されていたことの報告があり、その後、理事及び監事の候補者全員、一人ずつ賛否の決を採ったところ、候補者全員が賛成 143 票から 144 票といずれも過半数を超えた賛成を得て信任された。

議長が質疑等を求めたが意見なく、可決承認された。

第 4 号議案 特別会員の推薦の件

議長から、関口弘之氏、岡本彬氏両者の特別会員について諮ったところ、全員賛成で可決承認された。

報告事項

令和 4 年度の事業計画及び予算については、3 月の理事会で承認済みであり、4 年度も引続き、これにより事業運営を行っていくと説明。また、休憩の間に、新役員による理事会が開催され、三役等の選出結果を報告するとともに令和 5 年度は、近畿地区連合獣医師会の担当県となるので、会員各位に協力をお願いし終了した。

8 閉会

15 時 30 分 予定の審議がすべて終わり散会した。

以上の議事の内容を記録し、定款第 40 条により、議事録署名人において署名捺印をする。

令和 4 年 6 月 12 日

公益社団法人三重県獣医師会

議事録署名人

議 長

代表理事